

効果的な演出を授業等で活用。 『紙芝居講師養成講座』で語り手のスキルアップを図る。

2011年2月8日、東京の日本工業倶楽部の講堂で、公益社団法人「小さな親切」運動本部主催の「紙芝居講師養成講座」が開かれた。受講生43名は教師や保育士などで普段子どもと接し、紙芝居の読み聞かせを行っている。講座は具体的で積極的な発言の飛び交う熱を帯びたものとなった。

「はいダメ!もう1回」。厳しい講座が大好評。

第1部の「声とことばで演じる紙芝居」の講師は声優であり、自身もボランティアで紙芝居の読み聞かせを行っている難波圭一さんだ。人気アニメ「タッチ」の上杉和也の声といえばおわかりになるかもしれない。

しかし、冒頭で難波さんが読んだ紙芝居「おねぼうなじゃがいもさん」に登場する3人のキャラクターは、「タッ

チ」とはまったく違う声だった。難波さんはいう。

「声を出すのではなく、声を聞いている一人ひとりに届けてください」

そのあと、声を出すためのストレッチ体操が始まる。腹筋を鍛え、腹式呼吸にしなければ声は届かない。受講生も紙芝居の朗読に体操が必要だとは思わなかったようだが、皆熱心に体操を行っていた。

基本的な発声や音づくりのあと、同じ紙芝居を使った実践授業へとプログラムは進む。

「まず、3種類の声の出し方を覚えます」

「間(ま)を大切に、新しい紙をひくときに、子どもの注意がそれないように特に注意」

「はい、ダメです。もっとそのキャラクターを演じてください。もう1回」

講義の内容は具体的であり、和やかな中にも厳しさの

あるものだった。

受講者からのアンケートには次のような記述があった。

●ことばのプロによる指導は素晴らしかった。ストレッチは、これからの実行に必ず役立てたい(50代)

●キャラクターによる声の違いが素敵だった。実技指導の厳しさに好感が持てた(60代)

●自分の紙芝居がいかにお粗末なものかと思った。もっと臨場感をだして、子どもたちへ伝わる紙芝居をしたい。(40代)

参加者を軸とした語り手ネットワークづくりへ。

続いての第2部は、2つのグループに別れての分科会である。

1つのグループは、小学校の教師など学校教育関係者を対象としたもので、「道徳授業での紙芝居の活用」について話し合った。講師は、総合初等教育研究所室長で前東京都板橋区立板橋第八小学校校長の馬場喜久雄さんである。道徳の授業で紙芝居を取り入れる際のノウハウや注意点などが話題となった。

子どもたちの人格形成の上で重要な時間であるにもかかわらず、道徳の授業で子どもたちを上手に指導することはなかなか難しい。今回の受講によって、「道徳の授業に、もう一度力を入れていきたいと思った(20代)」「道徳授業とは何か、道徳授業における紙芝居の役割とは何かを、教育者の立場から学ぶことができた(50代)」などの感想が多く聞けたことは意味深い。

もう一方のグループは、放課後授業や学童保育園で読み聞かせを行っているボランティア関係者を対象とした講座で、紙芝居活用をテーマにディスカッションが行われた。講師の「小さな親切」運動特任推進委員の長谷川清一さんが紙芝居の前に“手遊び”を行って子どもを集中させる方法や、紙芝居とエプロンシアター（エプロンを舞台に見立て、ポケットから人形などを出しておこなう劇）の併用など、子どもたちに“考えさせる”さまざまな手法を提案した後、参加者はそれぞれの演出方法を披露しあった。こちらの参加者からも「紙芝居を読むだけではなく、始めから終わりまでの流れが重要なことが勉強になった

担当者より



小さな親切運動は、皆様のお志を受け継ぐ人材の育成です。

公益社団法人
「小さな親切」運動本部
理事兼事務局長
山橋由貴子さん

4月より運動本部は公益法人になりました。より広い公益性が求められるようになりますが、今回の講座はその布石と位置づけております。また「親切の心」を子どもたちに伝えることは、AJOSCの皆様のお志を受け継ぐ人材育成でもと考えています。ご支援に心より感謝申し上げます。

(20代)「アイデアを生みだしていこうとする意識の大切さを学んだ(60代)」などの感想が寄せられた。

主催した同運動本部、理事兼事務局長の山橋由貴さんは今回の講座に大きな手応えを感じている。

「講座の内容だけではなく、同じ立場の方々と出会い、交流ができたことも意味深いのではないのでしょうか。今後受講者の皆さんがここで学んだことを、それぞれの地域や職場で伝え、私たちの活動の協力者にもなっていただければと思います」

これまで「心の教育」のための紙芝居教材を提供してきた同本部だが、今後は語り手の養成も必須である。今回の参加者を軸にネットワークづくりができれば、より効果的な展開が期待できるだろう。



プロの声優からのアドバイスは的確で中身の濃い講座となった



小学校教諭向けの分科会
道徳授業での活用方法や授業の進め方を説明



ボランティア向けの分科会
最後に参加者が実際に読み聞かせを行った



2011年1月に東京都練馬区立光和小学校で行われた紙芝居教室